- 回 次の(1). (2)の問いに答えなさい。
  - (1) 三角形の内角の和が 180°であることを,次のように証明した。 ア には適する記号を,

イ には適することばを入れ、証明を完成させなさい。

証明

右の図のように、△ABCの辺BAを延長した直線をADとし、

点 A を通り辺 BC に平行な直線を AE とする。

平行線の同位角は等しいので、∠ABC =∠ ア

イ は等しいので、∠ACB = ∠CAE

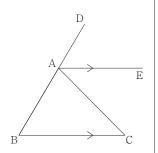
したがって、
$$\angle ABC + \angle ACB + \angle BAC$$

$$= \angle \boxed{7} + \angle CAE + \angle BAC$$

$$= \angle BAD$$

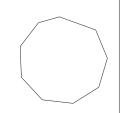
 $= 180^{\circ}$ 

よって、三角形の内角の和は 180°である。



(2) 「三角形の内角の和が 180° であること」を根拠にして、九角形の内角の和が 1260° であることを、解答欄にある九角形の図を用いながら、説明しなさい。

(説明)



## 【答】(1) ア. DAE イ. 平行線の錯角

(2) (例) 右図のように、1つの頂点から対角線を6本引き、九角形を7つの三角形に分ける。三角形の内角の和は $180^\circ$ だから、7つの三角形の内角の和は、 $180^\circ \times 7 = 1260^\circ$ で、これが九角形の内角の和となる。

